

黒大豆定植・土寄せ作業御礼

6月11日(土), 12日(日)定植、6月25日(土), 26日(日)土寄せ作業と計画通り実施できましたこと、本当にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。特に、今年の土寄せ作業は雨天続きで管理機が入れず、人海戦術で本当にしんどい目に合わせました。土寄せ作業は重要な仕事です。根粒菌の出来で黒豆の出来が大きく変動します。根粒菌は既設の根よりも茎に根が生えてそれにつきます。根粒菌をより多くつけるためには、子葉と初生葉とが隠れるところまで土寄せしますが時期が遅くなると効果が薄れます。7月上旬までに作業をする必要があります。好天が続きましたらすかさず管理機を入れ、皆様にお世話になり、再度土寄せ作業をお世話になりますがよろしくお願ひ申し上げます。定植、土寄せ作業には、京都府食の応援隊のたくさんの皆様にお世話になりました。ほたるの里の女性部「夢ほたる」の皆様には、大勢の昼食をお世話になりありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

中干を確認

全品種、中干を実施してください。水はいりません。先般コシヒカリの中干をお願いしましたが、雨天続きで中干ができていません。圃場の周囲を確認していただき水たまり箇所を解消をよろしくお願ひします。必要なところは、中抜きをしてください。

(中抜きとは、稲株を土ごと掘り、水の通り道を作ること)

カメムシ防除のためタイムリーな草刈りを

カメムシは、畦で発生し、田んぼの中に入ってきて稲穂の養分を吸収します。したがって出穂期の10日前には、草刈りを実施してください。出穂時期は、コシヒカリは、7月下旬、キヌヒカリは8月上旬ぐらいです。カメムシが発生してから草刈りを実施すると、畦に発生したカメムシを田んぼの中に入れるようなもので逆効果となります。黒大豆の田んぼも同様、草刈りの実施をよろしくお願ひします。草刈りができない圃場がありましたら役員まで連絡願ひします。

加工施設工事着工

6月29日(大安)加工施設への改装工事に着工していただきました。早くも、天井、側面等撤去作業をしていただき、様変わりしました。夢と希望の加工施設の完成が待ち遠しい限りです。

鹿対策

酒米「京の輝き」の圃場に鹿が入り稲を食われました。電柵な間隔を狭くしても入ってきます。一度来れば癖がつき、何回も来ます。最終的には、漁網で周囲を囲みました。WCSも入っています。コシヒカリは、田植えが早いので鹿が来ないのか？今後の鹿対策が深刻です。

美しいふるさとをみんなの力で守って行こう